



# 吉田 収 彫刻展



2024 **8/10** (土) ▶ **9/16** (祝・月) 入館無料

主催：北栄町教育委員会 開館時間：午前9時～午後5時(最終入館は午後4時45分)  
休館日：8/13、8/19、8/26、9/2、9/9

◆ギャラリートーク「自作を語る」

◆ワークショップ「身近な素材で民族楽器を作ろう  
～カリンバ、レインスティック～」

日時／8月10日(土)午後1時30分～  
場所／北栄みらい伝承館第1展示室  
講師／吉田 収 氏(出品作家)  
定員／15名程度(事前申込)

日時／8月11日(日)午後1時30分～4時  
場所／北栄町北条農村環境改善センター  
講師／吉田 収 氏(出品作家)  
参加費・定員／500円・小学生(保護者同伴)10組(事前申込)

**北栄みらい伝承館**  
(北栄町北条歴史民俗資料館)

〒689-2103 鳥取県東伯郡北栄町田井47-1  
お問合せ・お申込み TEL.0858-36-4309  
HP <https://www.e-hokuei.net/2202.htm>  
E-mail [h-rekishi@e-hokuei.net](mailto:h-rekishi@e-hokuei.net)

# 吉田 収 彫刻展



「森に住むと、光や風、動植物や土の匂いを強く感じる。森は自然が強さを発揮する。五感を総動員して生活しないと、森に喰われてしまう感覚に襲われる。住むというより、住まわせて頂いているという感じである。その中での創作行為は人間のささやかな抵抗である。人間がいる証を残そうと必死に足掻く、しかし森の自然は静かにそれを呑み込んでいく。しかも、確実に。」

吉田 収 (yoshida osamu)

〈略歴〉

1960年鳥取県北栄町生まれ。1985年武蔵野美術大学卒業。現在、小田原短期大学教授(保育学科学科長)。

〈個展〉

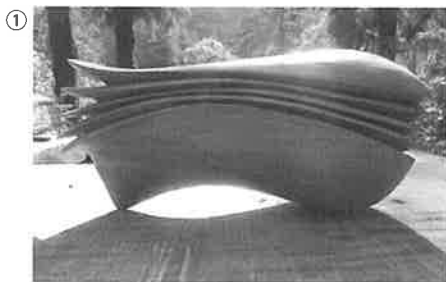
1985年 かねこ・あーとGI。1986年 Gallery +1 (以降'87年)。1988年 ルナミ画廊 (以降'89、'91、'94、'97)。1992年 ときわ画廊。1998年 トキ・アートスペース (以降'01、'03、'09、'15)。2014年 ギャラリーC-VIEW。2017年 ギャラリーなつか (以降'21)。2024年 北栄みらい伝承館。

〈グループ展〉

1987年 第16回日本国際美術展(東京都美術館、京都市立近代美術館)。1990年「木の行為・鉄の行為」展(ギャラリーαM)、ルナミセレクション'90(ルナミ画廊)、第2回現代木刻フェスティバル(以降'92第3回出品)。2001年「SIX DIRECTIONS-Spring 2001」(ヒルサイドフォーラム)。2010年 第4回丹沢アートフェスティバル(田中現代美術研究所)。2011年「森展」2011(ハケ岳倶楽部)、「和み」展(ギャラリーヒッポ)。2012年 anjin展示(代官山篇谷書店)。2018年 小田原城アートnow2018(報徳博物館、小田原城天守閣、清閑亭、三の丸ホール。以降'19、'20参加)。2020年「植物区」(ギャラリーなつか、以降'22)。

〈パブリックコレクション〉

玉川上水クロスフォート(東大和市)。小田原短期大学(小田原市)。



① (untitled15-8) (2015年) ② (untitled21-13) (2021年) ③ (untitled14-4、5) (2014年) ④ ギャラリーなつか個展会場風景(2017年)

◆ギャラリートーク「自作を語る」

日時/8月10日(土)午後1時30分~  
場所/北栄みらい伝承館第1展示室  
講師/吉田 収 氏(出品作家)  
定員/15名程度(事前申込)

◆ワークショップ「身近な素材で民族楽器を作ろう

~カリンバ、レインスティック

日時/8月11日(日)午後1時30分~4時  
場所/北栄町北条農村環境改善センター  
講師/吉田 収 氏(出品作家)  
参加費・定員/500円・小学生(保護者同伴)10組(事前申込)



## 北栄みらい伝承館 (北栄町北条歴史民俗資料館)

〒689-2103 鳥取県東伯郡北栄町田井47-1  
お申込み・お問合せ Tel0858-36-4309  
HP <https://www.e-hokuei.net/2202.htm>  
E-mail [h-rekishi@e-hokuei.net](mailto:h-rekishi@e-hokuei.net)

